

町びとインタビュー

議会にあなたの声を



あさひ小学校体育館

朝日ミニベスパ スポーツ少年団

朝日中地区を中心に活動している男子ミニバスケットボールチーム。
この阿見町から全国に、世界に羽ばたくプレーヤーが巣立つコミュニティを目指し、スポーツを通して子どもたちが成長していく場を提供している。

- 2 ページ 決算審査
令和4年度予算はどのように使われた
- 4 ページ 審議結果
21の議案を可決・認定
- 7 ページ 一般質問
8人の議員、町政を問う
- 12 ページ 委員会活動
常任委員会で先進地・町内を視察
- 14 ページ 議会活動
議会モニター会議を開催
- 16 ページ 町びとインタビュー
議会にあなたの声を

歳出

令和4年度予算は このように使われた



■・・・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てた事業



総務費

17億7,662万円

- 二所ノ関部屋開所記念事業の実施
- 防災備蓄食料の購入
- 高齢者運転免許自主返納を支援
- など



民生費

69億4,769万円

- 子育て世帯生活支援特別給付金5万円を支給
- 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に食品等を支給
- 第3子以降の誕生に祝金20万円を支給
- など



教育費

24億2,670万円

- 旧実穀小学校の改修工事
- 新中学生に入学祝い品購入補助券2万円分を贈呈
- 4か月分の学校給食費を無料化
- など



土木費

18億5,479万円

- 牛久阿見 IC 周辺の土地利用を検討
- 都市計画道路寺子・飯倉線の整備
- デマンドタクシー2号車の買い替え
- など



衛生費

18億7,673万円

- 新型コロナウイルスワクチンの接種
- 不法投棄監視カメラ4台の購入
- 地球温暖化対策として生ごみ処理容器の購入を補助
- など



消防費

6億7,409万円

- 消防団員の活動服を購入
- 第2分団消防ポンプ自動車を購入
- など



商工費

3億2,696万円

- 企業立地等促進奨励金を交付
- スマホ決済でのポイント還元事業を実施
- 観光ガイドブックを改訂
- 就職転職フェアを開催
- など



農林水産業費

3億3,354万円

- イノシシなど有害鳥獣の対策
- 大室にある樋門の手動減速機を交換
- 茨城大学・東京農業大学との連携事業で各種研究を委託
- など

監査委員の審査意見より

- 多額の不用額の生じた事業について、その原因や状況の分析を行い、より無駄の少ない効率的な予算執行を
 - 歳出全体としては時間外手当が増加している状況にあり、今後も適切な人員配置、労働環境の整備を
 - 過去類を見ない物価・原油価格の高騰は、やむを得ない値上げ等に繋がる一方で、国民の収入等に大きな変化は見られず、個人消費の落ち込みは一層加速してしまう恐れがある
 - 令和4年度の町税の減収はなかったが、今後町税が減収に転じたときに現在のインフラや公共施設の維持が可能か、高齢者の社会保障の負担増への対応、物価高騰に直面する子育て世代・若年層への将来ビジョンの展望を示せるのか等の課題が山積している
- 監査委員：佐藤 修一・栗原 宣行

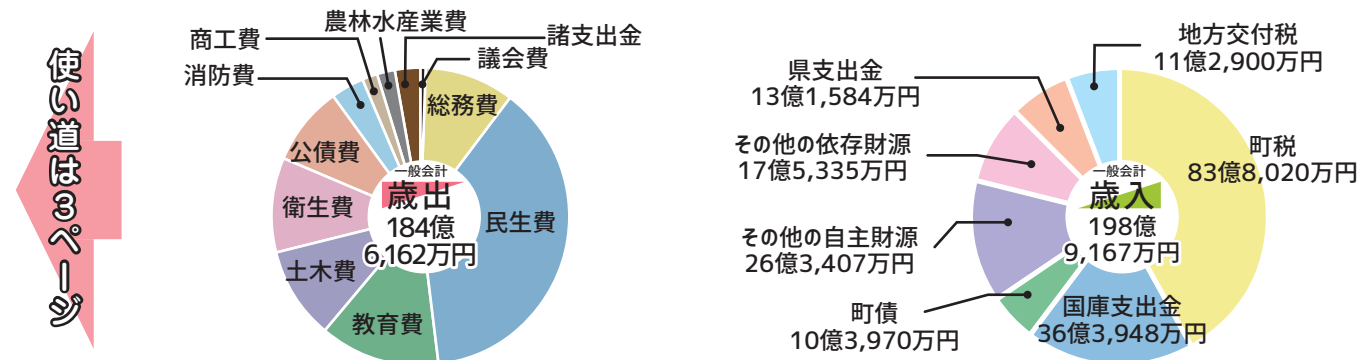
決算審査

令和4年度一般会計の決算額は、歳入総額198億9,166万8千円(前年度比-1.2%)、歳出総額184億6,161万6千円(前年度比-0.3%)となった。

主な要因は、**子育て世帯臨時特別給付金事業7億1,758万5千円**の減などによる。

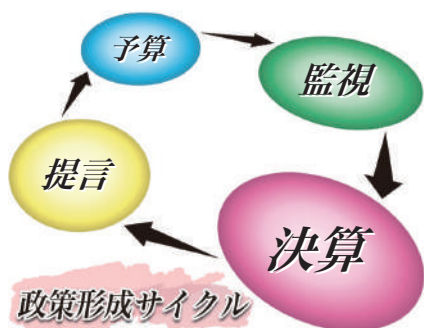
	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	19,891,667,853	18,461,615,853	1,430,052,000
特別会計			
国民健康保険	5,175,193,827	4,255,567,225	919,626,602
介護保険	3,579,134,443	3,428,007,294	151,127,149
後期高齢者医療	1,117,788,590	1,114,880,565	2,908,025
小計	9,872,116,860	8,798,455,084	1,073,661,776
合計	29,763,784,713	27,260,070,937	2,503,713,776
水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的	1,313,446,449	1,084,344,513	229,101,936
資本的	207,492,172	505,207,976	-297,715,804
下水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的	1,767,478,024	1,568,794,043	198,683,981
資本的	750,922,380	1,169,033,275	-418,110,895

※水道及び下水道事業会計で、資本的収入及び支出における収入の不足額は、内部留保資金等で補てんしました。



予算決算特別委員会

昨年度から2年を任期とする予算決算特別委員会を設置し、当初予算、決算及び事務事業を一体的に審査・調査している。9月定例会における決算認定では、決算を次年度以降の予算に反映させるという目的で、令和4年度の重点事業を選定し、議会報告会で町民のご意見も伺いながら、事務事業調査及び評価を行い、審議に臨んだ。これらの結果に基づき、提言書を取りまとめ、執行部に提出した。



委員会開催時の様子



「議会事業評価に関する提言書」を町へ提出

阿見町の財政については
ホームページをご覧ください



提言書提出の
詳細はコチラ



令和4年度阿見町一般会計歳入歳出決算認定について
令和4年度一般会計歳入歳出の決算の認定を求めるもの
令和4年度阿見町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるもの
令和4年度阿見町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
令和4年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるもの
令和4年度阿見町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
令和4年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるもの
令和4年度阿見町水道事業会計決算認定について
令和4年度水道事業会計決算の認定を求めるもの
令和4年度阿見町下水道事業会計利益の処分及び決算認定について
令和4年度下水道事業会計利益の処分及び決算の認定を求めるもの
都再第1－1号中央八丁目地内排水路整備工事請負契約について ※3 P6参照
大雨や台風による若栗地内の道路や住宅地の冠水を防ぐため、雨水の流末となっている中央八丁目の工場敷地南側の排水路を整備するもの。工事延長は約340メートル。契約金額9,240万円（予定価格5,000万円以上の工事請負契約は議会の議決が必要）
町道路線の廃止について
荒川本郷・曙地内で、開発行為による町道路線の付け替えや曙地区街区公園の整備により不要となった路線を廃止するもの
町道路線の認定について
荒川本郷・曙・中央・本郷地内で、開発行為や区画整理により新設される路線・都市計画道路整備や曙地区街区公園の整備に関係する路線を町道として認定するもの
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願
中学校での35人学級の実施、学校の働き方改革・長時間労働是正のための教職員定数改善、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるための義務教育費国庫負担制度の堅持を実現する政府予算編成を行うことを求める意見書を国へ提出することの請願
教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書
中学校での35人学級の実施、教職員定数改善の推進、義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書を国に提出するもの
阿見町議会規則の読点の表記を改める規則の制定について
「阿見町条例の読点表記を改める条例の制定について」が今定例会に上程されたことを受け、条例とともに阿見町の例規を構成する議会規則についても同様の改正を行うため制定するもの

■ 賛否が分かれた議案等

今定例会ではありませんでした。

令和5年第3回定例会 総務常任委員会 ※2

令和5年度阿見町一般会計補正予算

問

地球温暖化対策事業で20万円が増額されている。年度前半で使い切ったということか。

答

コンポストと電気式生ごみ処理機の補助金で、7月現在で全て予算を使い切り、補正で対応したい。さらに不足すれば再度補正を検討したい。



コンポスト(生ごみを堆肥に変える容器)

令和5年第3回定例会 総務常任委員会 ※1

公文書の左横書きの実施に伴う阿見町条例の経過措置等を定める条例の廃止

問

現在は左横書きが主流になったので、廃止するという理解で良いか。

答

以前は、法律も町の例規類も縦書きとなっていた。それを横書きに改める時にこの条例を施行したもので、現時点で全てこれによって横書きに改められており、この条例自体は廃止する。



色がついている議案は、質疑または討論を掲載している議案です。

令和5年第1回臨時会	
令和5年7月18日	
全議員が賛成した議案等	
阿見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
法改正に伴い、引用する法律の条項番号を改めるもの	
令和5年度阿見町一般会計補正予算（第3号）	
1,430万円増額 【主な歳出】道路新設改良費（つくば霞ヶ浦りんりんロード橋梁新設に関する予備設計委託料）	
都再第1－1号曙地区街区公園整備工事請負契約について	
曙地内に多目的広場、遊具、あずまや、トイレなどを備えた面積約7,500㎡の街区公園を整備する工事の請負契約。契約金額1億9,958万4千円（予定価格5,000万円以上の工事請負契約は議会の議決が必要）	

■ 賛否が分かれた議案等

今臨時会ではありませんでした。

令和5年第3回定例会		
令和5年9月5日 初日 ～ 9月26日 最終日		
全議員が賛成した議案等		
阿見町条例の読点の表記を改める条例の制定について		
国通知に基づき、町の条例で用いられている読点を「,」（コンマ）から「、」（てん）に改めるもの		
公文書の左横書きの実施に伴う阿見町条例の経過措置等を定める条例の廃止について ※1 P5参照		
この条例は、昭和40年まで縦書きの書式で制定されていた町の条例について、一括して左横書きの書式とするために必要な事項を定めたものだが、制定から60年近くが経過し、現在は左横書きが主流となっていることから、条例を廃止するもの		
令和5年度阿見町一般会計補正予算（第4号） ※2 P5-6参照		
7,257万7千円増額 【主な歳入】普通交付税、県単土地改良事業補助金、身近なみどり整備推進事業返還金の増、財政調整基金繰入金の減 【主な歳出】生ごみ処理容器購入補助金、農業生産基盤整備事業補助金、新商品開発事業支援補助金、道路橋梁維持補修事業（点検業務の委託）、都市計画道路寺子・飯倉線整備事業（土地購入費・補償費）、学校施設整備事業（消火栓配管修繕工事）、地域クラブ支援業務委託料、各種基金費（ふるさと応援寄付金の積立）、会計年度職員関係経費、職員給与関係経費の増		
令和5年度阿見町介護保険特別会計補正予算		
43万9千円増額（要介護・要支援認定調査委託料）		
令和5年度阿見町水道事業会計補正予算		
資本的収支を3,240万円増額（配水管布設替工事費）		
令和5年度阿見町下水道事業会計補正予算		
収益的収支を181万円増額（公営企業会計支援業務委託料）		

令和5年第3回定例会 民生教育常任委員会 ※2

令和5年度阿見町一般会計補正予算

問 健康づくり課の時間外勤務手当の当初予算は334万5,000円だが、同額程度の311万円の時間外手当を追加補正した理由は。

答 保健師の不足と、子育て支援アプリの導入等の新規事業による業務量の増加。保健師が2名減の体制で対応しているため業務が過剰になり、時間外が想定以上に増えたため増額補正するもの。

問 地域クラブ支援業務委託料の内容は。

答 中学校の部活動の地域移行について、土曜・日曜の活動を地域の指導者に移行していく手だてを考えるための業務委託料。中学校ごと、部活動ごとに事情や状況が異なるため、それぞれの実情に合った移行の仕方を個別に考えていく必要があり、業務に精通し実績がある業者等に委託する。



中学校の部活動の様子

令和5年第3回定例会 産業建設常任委員会 ※2

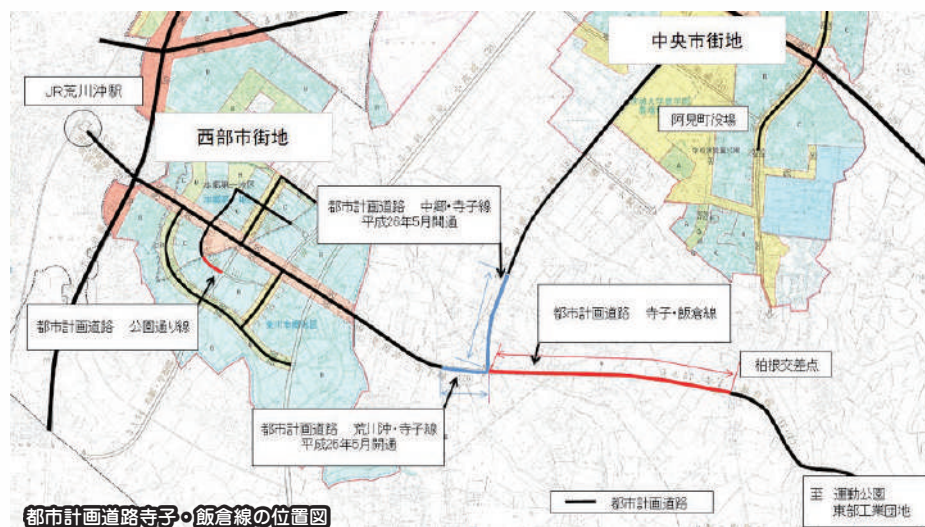
令和5年度阿見町一般会計補正予算

問 都市計画道路寺子・飯倉線整備事業の補正予算の内容は。

答 用地交渉で購入の見込みが立った面積約269平方メートルの土地の用地買収費用と、用地買収に伴う物件の補償金。

問 道路の開通時期は。

答 令和6年度末を開通予定として、用地交渉や関係工事などを進めている。



都市計画道路寺子・飯倉線の位置図

令和5年第3回定例会 産業建設常任委員会 ※3

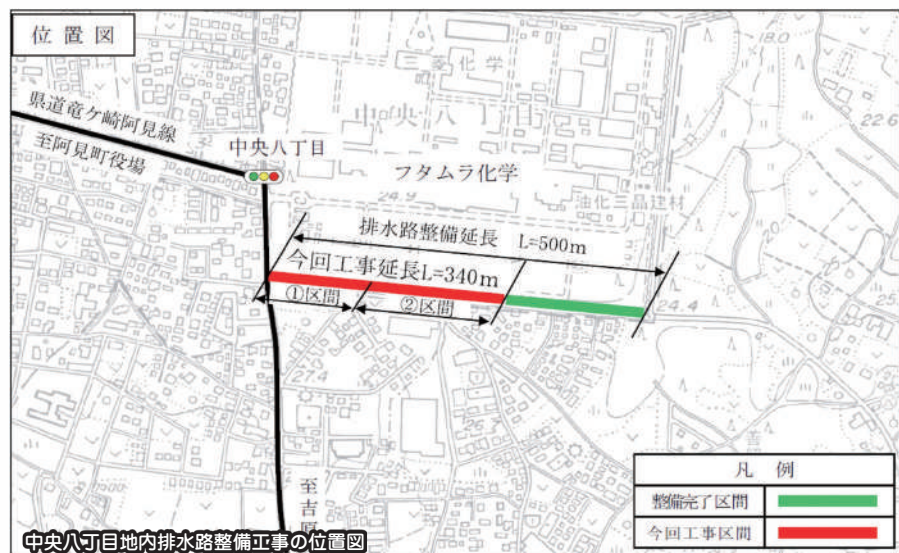
都第1-1号中央八丁目地内排水路整備工事請負契約について

問 今回2つの工区について一括発注になった理由は。

答 構造物の違いによる2つの区間であるが、国の補助事業として実施しており、工事を円滑に進めるために一括発注を行った。

問 工事に関係する歩道の整備の完了時期は。

答 排水路の工事は令和4年度・5年度の2か年で、歩道の工事はそれを追いかけるように令和5年度・6年度の2か年で工事を予定している。



中央八丁目地内排水路整備工事の位置図

8人の議員
町政を問う！

一般質問

一般質問は、議員が町政全般に対して現状の確認や方針を問うものです。
掲載している内容は、質問者の確認のもと要約し、広聴広報特別委員会が校正したものを掲載しています。

議会傍聴 手続きは簡単
ぜひ傍聴してみてください

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局までお越しください。

- ①傍聴受付証の交付を受けてください
- ②傍聴受付証は先着順にお渡しします
- ③傍聴席数は次の通りです

本会議 30席・委員会 9席・全員協議会 7席

動画視聴 動画でご覧いただけます

議会の様子の録画を下記から公開しています。
【YouTubeチャンネル『茨城県阿見町議会』】
QRコードを読み込んで視聴できます。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため傍聴席数が変更となる場合があります

問 こども家庭センター設置となつたとき、阿見町としては現在ある二つの施設は、県の調査に対し令和6年4月を設置予定として回答したが、設置場所や人員体制等、調整や整理をしなければならない点が多いため、当町としては令和7年4月に窓口一本化を目指し、支援体制の強化に努めていきたい。

答 二つの支援体制の統合は、縦割り行政打破の一つであり、対応がスムーズになるとともに町民にとっても分かりやすい体制になると考えている。「こどもまんなか社会」実現のため、情報共有・連携は必須であると考えているので、国や県の動向を注視しながら進めていく。



▲出展：内閣官房「こども政策の推進（こども家庭庁の設置等）」ホームページ



高野 好央 議員

こども家庭センター設置への
進捗状況は

の支援体制を統合するだけなのか、他にも統合する体制はあるのか。

答 今後詳細な検討をしていくが、例えば新たな課を新設し、その中に二つの支援体制を統合しこども家庭センターを設置、同じ課の中に健康づくり課の母子保健事業を統合することを想定している。

問 こども家庭センター設置場所は新しく建てるのか、既存の建物内になるのか。

答 総合保健福祉会館（さわかセンター）内を考えている。専用の建物を建てる予定はない。

紙井和美議員



視覚に障害がある人へ音声コードの普及等で支援の充実を



問 印刷した文字を音声化する「音声コード」を普及できないか。

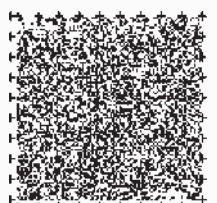
答 「障害者基本計画」に位置付け、当町全体での取り組みとして推進する。

問 読書環境の充実はどうか。

答 電子図書館の導入を検討し、視覚障害の人にも利用しやすいアクセシブルな電子図書等の充実を図る。

問 外出支援についてはどうか。

答 同行支援と移動支援事業の充実を図り視覚障がい者の外出支援を行っている。さい。



▲音声コード Uni-Voice のサンプル
(阿見町役場の所在地と電話番号の二次元コード)

発達に不安がある子ども の就学前相談支援

問 社会福祉課・教育委員会・各種団体が協力し、就学前相談の充実を図れないか。

答 関係機関と協議を行い、実施に

向けて検討していく。

町内河川の安全と環境整備

問 河川整備について。

答 清明川・花室川・桂川の県管理区間については概ね完了。乙戸川は未改修で県に要望している。

問 治水安全についてはどうか。

答 豪雨災害があった、乙戸川改修は県に早期着手の要望を出した。町管理の桂川は、県と連携して対策を検討する。

問 危険個所に冠水注意の看板設置は。

答 冠水の恐れのある道路には看板を設置して注意を促したい。

問 清明川の上流（東京医大西交差点近くの薬局店舗の脇）の流れが悪く悪臭についての対策は。

答 水が滞らないよう浚渫工事を行い、この河川の管理者は県だが、検査や管理をすべて県に任せるのではなく、今後町でもできる範囲で責任をもって対処していく。

野口雅弘議員



土日の部活動と 総合運動公園について

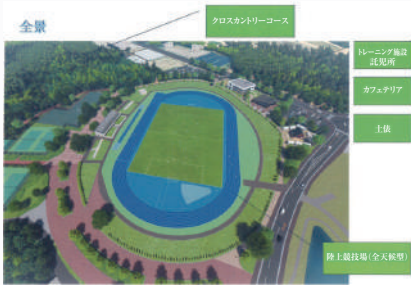


問 土日の部活動をどうするのか。また、NPO法人を利用することができると思いますがどうか。

答 各学校の部活動の現況調査と調査結果を踏まえ、地域移行の方法を個別に検討するため、実績のある業者へのコーディネート業務委託を進めている。NPO法人の活用は、地域移行を進めていく中で、一つの選択肢と考えている。

問 スポーツフェスタの一体化のため、公園内に土俵を作ってはどうか。

答 適切な場所の選定と、土俵を活用する事業がどの程度あるのか、



▲全天候型グラウンドイメージ図



▲公園内の土俵イメージ図

難波千香子議員



空き家対策の推進と 今後の空き家発生予防策について



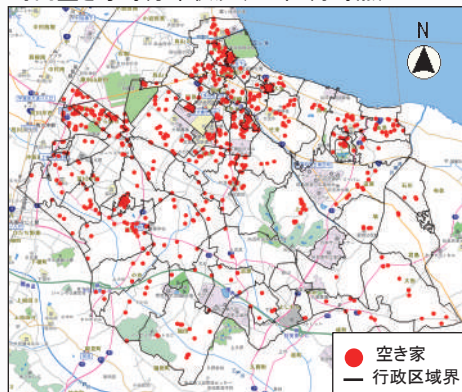
問 郵便局との連携による実態調査、空き家化の抑制対策として空き家活用補助金や空き家解体補助金は。

答 今後、実態調査の一つの手法として検討する。今年度、改修費用及び空き家等に残った家財道具等の処分費用に対する補助制度を検討する。空き家解体補助金の導入も調査・研究していく。県内で空き家関連の助成制度が無いのは、阿見町を含め7市町である。

問 固定資産税納付書に制度紹介は。

答 空き家解消施策として今後検討する。

町内空き家等分布状況(R5年9月時点)



▲空き家（約700戸）

問 担当窓口一元化と相談会実施は。答 生活環境課と都市計画課にまたがっており今後、相談窓口の明確化や個別に対応する相談会の実施をはじめ、総合的に空き家の対策と活用の取組を進める。

安心安全なまちづくり、 防犯対策の強化を

問 ドライブレコーダー見守り協力者の募集「ドライブレコーダー見守り中」ステッカー配布はいつか。答 地域防犯組織の方々にステッカーを支給する等実現方法を考える。

子宮頸がん撲滅への取組と キャッチアップ接種最終の通知は

問 接種率を上げるため周知啓発は。答 全未接種者への郵送通知の他、生年月日の要件を広報、あみメールで周知勧奨。その際に、令和6年度までは無料だが、本来は8万円以上かかることなどの情報提供を行っている。

海野隆議員



有機農業の取組と オーガニック給食の導入について



問 千葉県いすみ市や栃木県小山市などは有機農業の先進事例だ。茨城県内及び町内の有機農業の現状は。

答 令和元年から県北地域を中心に常陸大宮市三美地区では有機農業モデル団地形成の取組が行われている。県南地域では石岡市やつくば市で有機農産物の栽培に取り組んでいる。町内の有機農業の詳細な実態調査は行っていない。

問 有機農業の取組を図るために有機農業推進協議会等の研究会を組織する考えは。

答 いすみ市には視察をしたこともあり有機農業には関心を持ち続けている。町内に導入するため、まず調査から始まり、生産者、JA、茨大農学部との助言もいただき、前向きに検討していきたい。

問 オーガニック給食導入の意義は。答 オーガニック食材を給食に導入することは、児童、生徒に安全安心な給食を提供することができ、



▲茨大農学部の有機栽培米圃場

【その他質問事項】
○阿見町のシンボルであるサクラの保全と活用について
○阿見町名譽町民の選定について

QRコードからアクセスすると各議員の質問（録画動画）が視聴できます





阿見第二小学校の存続による 現状と課題



問 阿見第二小の存続を決定した際、地元の見解と阿見小に通う児童の保護者代表の見解に乖離はなかったか。

答 それぞれの見解に乖離はなかった。一方で、地元は指定校変更は終了したほうがよいという意見と指定校変更をした保護者は、統合するまで残してほしいという意見で、乖離があった。

問 車で送迎についての現状と課題は。

答 現状は、多くの児童が保護者の自家用車による送迎で通学している。課題は、駐車場敷地の不足が挙げられる。

問 コミュニティ・スクールの現状と課題は。

答 現在は、児童の登下校の見守りや校庭の草刈り、学習支援や読み聞かせなどを保護者や地域の方々が学校と協働し取り組んでいる。課題は、地域の方々の高齢化が進んでいること。

町内の小学校の 学習環境について

問 登下校の際の日傘の使用やランドセルの軽量化はどうか。

答 日傘の使用は、児童、保護者が必要と感じた場合は暑さ対策として使用を認めている。ランドセルの本体は、町支給のもので十分配慮されている。教科書等は、必要なものを各自が判断して持ち帰ることとしており、体調管理を第一に対応するよう、指導していく。



▲コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進のイメージ図
提供：文部科学省地域学習推進課



公共下水道補助制度について



問 筑見地区が令和7年度から公共下水道の供用が始まるが、接続に必要な補助金額は幾らくらいになると見積もっているのか。

答 筑見地区における接続補助金の対象件数は約450件であり、補助金額については、所得調査を行っている段階での想定となるが、総額で約8千万円から1億円程度を見込んでいます。

問 県によると「公共下水道接続工事補助制度は、令和8年度まで実施するとの回答があった」とあったが、必要な補助金確保のため県との事前協議が重要になってくる。町の対応はどのようにしていくのか。

答 筑見地区における接続補助金については、例年と比較して大幅に増加することとなる。そのため、必要な補助金の確保に向けて、現在、県との協議を進めている。今後も、筑見区の実情を伝えながら、継続して協議を進めていく。

電子図書館整備について

問 市政を控えている阿見町の電子図書館の取り組みはどのようにしていくべきか。

答 デジタル社会の進展に伴い、図書館においてもデジタル化の流れは避けられない課題であると認識している。市政を控えている当町の電子図書館の実施については、引き続き前向きに検討させていきたい。



▲出展：県立長野図書館ホームページ
長野県での電子図書館「デジとしょ信州」概念図

QRコードからアクセスすると各議員の質問（録画動画）が視聴できます



職員の働く環境は改善したか



問 令和4年度の休職者や退職者は、どのようになっているか。

答 心の不調により療養休暇を取得した職員は19名で療養後、退職した職員は3名。教職員の休職者は、2名となっている。

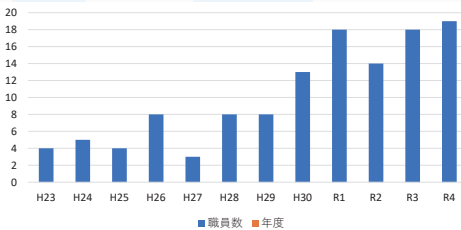
問 部署別の時間外勤務時間は、どのようになっているか。

答 町長公室令和4年度367時間／令和3年度262時間、総務部241時間／228時間、民生生活部321時間／246時間、保健福祉部259時間／258時間、産業建設部218時間／197時間、教育委員会295時間／159時間と全体的に増加している。

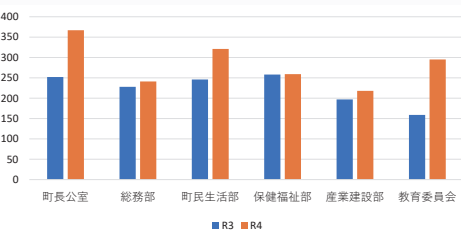
問 最も多く時間外勤務をしている職員の時間数は何時間か。

答 1,000時間を超えている。

問 過労死ガイドラインを超えているが、この状況をどのよう



▲心の不調で休職している町職員の推移



▲部署別時間外勤務時間

問 この状況を受け、基準を超える職員が発生しないよう対処している。

答 業務が多い議会事務局が現在2名で業務をしているが、適正人数を何人と考えているか。

答 条例では5名と設定しているが、あくまでも上限と考えている。

問 業務量削減に向けた取り組みは、どのようにしているのか。

答 全庁業務量調査をもとに、BPR手法を用いた業務改善を実施し削減に取り組んでいる。

議会日誌

令和5年
7月～10月の
議会日誌



7月

- 21日 鳥取県琴浦町議会視察受け入れ
- 25日 茨城県後期高齢者医療広域連合臨時会・全員協議会

8月

- 8日 予算決算特別委員会
- 8日 広聴広報特別委員会
- 18日 議員研修
- 22日 茨城県後期高齢者医療広域連合定例会
- 25日 民生教育常任委員会所管事務調査（神栖市）
- 26日 議会改革等調査研究特別委員会
- 28日 議会運営委員会
- 28日 稲敷地方広域市町村圏事務組合臨時会・研修
- 29日 広聴広報特別委員会
- 29日 全員協議会
- 29日 予算決算特別委員会

9月

- 4日 議会運営委員会
- 5日 第3回定例会本会議
- 8日 総務常任委員会
- 8日 民生教育常任委員会
- 8日 議会改革等調査研究特別委員会
- 11日 産業建設常任委員会・視察（町内）
- 12日 予算決算特別委員会（総務所管）
- 13日 予算決算特別委員会（民生教育所管）
- 14日 予算決算特別委員会（産業建設所管）
- 14日 予算決算特別委員会
- 19日 第3回定例会本会議（一般質問）
- 20日 第3回定例会本会議（一般質問）
- 20日 予算決算特別委員会
- 26日 第3回定例会本会議
- 26日 議会改革等調査研究特別委員会

10月

- 10日 広聴広報特別委員会
- 14日 議会改革等調査研究特別委員会
- 14日 広聴広報特別委員会・議会モニター会議
- 17日 全員協議会
- 18日 広聴広報特別委員会
- 18日 龍ヶ崎地方衛生組合全員協議会

産業建設常任委員会

東京医科大学茨城医療センター循環バスの視察

令和5年9月11日

阿見町内

政策形成サイクルに基づき、産業建設常任委員会では公共交通推進事業の事務事業調査を行っている。この事業の一環として、東京医科大学茨城医療センター（以下「東京医大」という。）が町内各所を巡る循環バス事業を開始したため、その視察を行った。

あらかじめ町の都市計画課に対し調査を行っていたが、現地で東京医大の担当者からも話をうかがった後、委員全員で実際に循環バスに乗りしてみた。その結果、町内の便の利用者が非常に少なく、もっと周知するなどの利用者増加につながる取り組みが必要なことをあらためて確認した。また、実際に乗車してみて、ルート途中でバスが止まるところに案内表示がなく、利用しづらいという課題があることが分かった。



循環バスの視察の様子

病院正面玄関での周知の様子
※循環バスのルートなどの情報はこちら→

議会改革等調査研究特別委員会

議会モニターとの意見交換を実施

令和5年10月14日

阿見町内

7月の議会モニター会議でうかがったご意見に基づき政治倫理条例のさらなる見直しを行うとともに、「議会基本条例」の達成状況や見直しについて協議を重ねた。また、10月14日には市制施行を視野に入れた議員定数や議員報酬の見直しについて、岩崎議会改革アドバイザーにコーディネーターを務めていただき、議会モニターと意見交換を行った。議員定数については、「議会不要論の原因」や他自治体首長による専決処分権の濫用から見た議会の必要性といった切り口から意見交換を行った。また、議員報酬については、人口規模などが類似する他の自治体と比較すると、阿見町議会の議員報酬額がそれら類似団体の平均を下回る現状を踏まえ、阿見町議会の議員報酬額増を仮説として、その理解を得るためには議会は何が必要か、どんな活動が必要か、といった観点から意見交換を行った。

また、意見交換の前後では、議員定数と議員報酬について率直な考えをうかがった。議員定数については意見交換前後で変わらず、最小18人・最大23人・平均20人というものだったが、議員報酬については、意見交換前は最小20万円・最大40万円・平均32万7千円に対し、意見交換後には最小30万円・最大45万円・平均36万4千円となり、議員報酬額を上げる方向に意見の変化が見られた。なお、現在は交付していない政務活動費については、意見交換後の考えで、月額最小0円・最大10万円・平均3万2千円というものだった。

委員会の調査期間は令和5年12月までであるため、今回いただいたご意見を踏まえた調査研究を行い、つづき、今後は最終報告の取りまとめに向けて協議を行っていく。



意見交換の様子（グループ「スイカ」）



意見交換の様子（グループ「メロン」）

議員の仕事は会議だけじゃない！
現場も大事なんだ！

常任委員会・特別委員会 委員会活動

Until October
2023

各議員が専門的な委員会に分かれて、議案や請願・陳情などの審査、視察や研修を行う各常任委員会や特別委員会の活動をご報告します。

委員会の仕組みについては下記をご参照ください。
<https://www.town.ami.lg.jp/0000000990.html>



総務常任委員会

東海第二原発苛酷事故時における広域避難計画について

令和5年7月7日

東海村（東海第二発電所）

広域避難計画は、茨城県が「地域防災計画（原子力災害対策計画）」に基づいて進め、避難元と避難先自治体をマッチングし、原発から30キロ以内の市町村が作成する広域避難計画を支援している。阿見町は、ひたちなか市から7千人の市民を受け入れることになっている。広域避難計画の策定ははまだ課題が山積しており、実効性ある計画の策定にはもう少し時間がかかりそうだという印象を受けた。阿見町としては、被災された住民を万全の体制で受け入れるためにも、避難元自治体と十分な協議を行い受け入れ体制の構築に努力する必要があることを痛感した。



東海第三原発の視察の様子



研修時の様子

民生教育常任委員会

はさきマリンプールの運営について

令和5年8月25日

神栖市

神栖市では、市内小・中学校プールの老朽化による修繕のほか、維持管理に多くの経費を要することから、学校プールを公営温水プールへと集約化することを決定し、令和5年6月に「はさきマリンプール」を開館した。市立小・中学校の水泳授業の実施と共に市民の生涯健康スポーツ活動の推進と市民相互の交流を促進することを目的とした施設で、水泳授業を実施しない時間帯は、一般の方も利用できる。当町においても学校プール施設の維持管理に多額の経費を要しており、大変参考になる研修となった。



神栖市における視察研修の様子



はさきマリンプール視察の様子

議会モニター会議

令和5年10月14日 阿見町役場



議会モニターと議員との意見交換を行うために、議会モニター会議を開催した。
最初に、あらかじめいただいたご意見についての回答を行った。議会モニターからは、議会だより「あみ～る」の記事について、場所を分かりやすくするため図版の掲載はできないか、というご提案や、議会本会議について、傍聴席で携帯電話の電源を切らずに対応する方法についてのご提案など、多くのご意見をいただいた。

続いて、意見交換を2部構成で行った。**第1部**は、「7月の議会モニター会議でいただいたご意見について」と題して、意見交換したことについて言いつばなし・聞きっぱなしとするのではなく、きちんと次につなげていくという観点から、前回の議会モニター会議でいただいた意見の深掘りを行った。**第2部**は、「身近な形で政治に関わるための方法は」という新たなテーマで、政治に興味・関心が少しでもある方々についてワールドカフェ方式を取り入れた意見交換を行った。

委嘱状交付式から数えると意見交換も3回目となり、議員と議会モニターとが打ち解けた様子で活発な意見交換が行われた。例えば、第2部の意見交換では、「議員よ、魅力的になれ」、「議員の顔や意見が知りたい」、「若手からの年代別の育成」、「議会アイドルや議会の映画風ポスターを作っては」、「町の状況を知ってもらうため、悪いところを上げる場を作る」、「とにかく堅苦しいことなしに本音を語れる場を作る」など、硬いものから柔らかいものまで、お互いが回を重ねて打ち解けたからこそその意見がたくさん出たが、皆が笑顔にあふれ意見交換の場を楽しみながら話し合っている様子が印象的だった。

今回は1月開催の予定で、今期の議会モニター制度のまとめとなるが、より活発で有意義な意見交換となるよう準備をしていきたい。



意見交換第1部の様子



意見交換第2部の様子



グループ意見の発表の様子



出席された議会モニターと広聴広報特別委員会委員

議会モニター制度とは

議会改革の一環として町民からの要望、提言、その他の意見を広く聴取し、議会改革・活性化の推進及び政策提案機能を強化することを目的として導入した制度。

活動内容は、議会運営に関する意見聴取、議会広報に関する意見聴取、議員との意見交換など。

進・議・帯 議会活動

進め議会！
連帯・連携！

Until October
2023

議会が一丸となって二元代表制の一翼を担うべく、町政運営の調査・監視及び評価を行い、政策の立案・提言を行っています。
議会改革が進み、マニフェスト大賞での優秀躍進賞の受賞など成果が出てきたことから、議会改革の視察受け入れが増えています。



3年連続

『第18回マニフェスト大賞』で!!

阿見町議会の『議会改革アドバイザー制度』の取り組みが「エリア選抜」に選ばれました!



地方自治体の議会、首長、市民等による、地域の民主主義向上に資する優れた取り組みを募集し、表彰する『マニフェスト大賞』において、今年度の応募総数 3,088 件の中から、エリア選抜 113 件に選ばれました。成果としては、議員研修による資質向上、議会災害対応規程の制定、オンライン会議の体制づくり、意見交換・議会モニター制度導入による住民参加の推進などがありました。

鳥取県琴浦町議会が来庁

ことうらちょう

令和5年7月21日 阿見町役場



鳥取県琴浦町議会から議会運営委員会の委員5名と議長、事務局1名の合計7名が来庁され、阿見町議会の議会改革を視察された。

議会改革アドバイザー制度をはじめとする議会改革の取り組みを紹介した。その後の質疑応答では議会のインターネット中継や議員研修、一般質問クリニックやオンライン委員会などについて質問をいただいた。阿見町議会より早く議会基本条例の制定やタブレット端末の導入を行うなど、先進的な取り組みをされている議会ということもあり、より深い内容の意見交換が行われ、充実した研修となった。



視察時の様子

議員研修を開催

令和5年8月18日 阿見町役場

今年度の議員研修の一環として、議員向け「予算書・決算書の読み方」セミナーを受講した。財政運営の基本原則から始まるセミナーだったが、講師が自治体で法務監を務める弁護士で、実務的な内容も盛り込まれたものだった。決算書を読む際の確認事項や、決算の審議で指摘されることが多い論点を再確認し、9月定例会での決算審査に備えた。



議員研修の様子

訂正と
お詫び

第176号に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

P16(誤)

(正)

今井 椒子

今井 淑子

町びと インタビュー



今回は、朝日中地区を中心に活動している男子ミニバスケットボールチーム、朝日ミニベスパススポーツ少年団の深田崇団長にお話を伺いました。

Q 団をご紹介ください

A 朝日ミニベスパススポーツ少年団は、約10年前に本郷小地区で結成しました。阿見町以外のメンバーも増え、楽しく活動しています。

Q どのような活動をしていますか

A 本郷小・あさひ小での通常練習に加え、毎週水曜日は初心者・体験者向けの練習を開催しています。また、親子バスケット・BBQ・夏合宿・クリスマス会など、親御さん共々楽しめる企画を用意しています。

現在高校2年生の元団員が小学6年生で在団時の平成30年全国大会予選では、茨城県準優勝という素晴らしい成績を納め、子どもたちの無限の可能性に感動しました。

Q モットーや大切にしていることは

A 身体的にも精神的にもまだまだ未熟で小さい芽である子どもたちが、自分は成長できるんだと思いつける「Growth Mindset」を通じて成長する姿をサポートすること、子どもたち自身が羽ばたける環境を作ると共に、親御さん含めた「well-being(幸福度)」を上げて行きたいと考えています。

団員の保護者の方々や団員の子どもたちにもお話を伺いました。いろいろなご意見をいただいたので、そのまま掲載します。

○保護者の方々が阿見町に期待することは

- ・室内で羽を伸ばして子ども達が遊べる施設がほしい。
- ・住宅が増え、カメラなど防犯に対する助成をしてほしい。
- ・高齢者が不自由なく移動できるカーシェアなどの施策が必要。
- ・阿見町全体の学力の底上げをお願いしたい。
- ・待機児童など、保育の質を拡充してほしい。
- ・万が一の時の防災アリーナが必要では。
- ・この町が向こう10年でどのように発展するかを難しい文書でなく、ビジュアル化して頂き、実感したい。
- ・本郷地区は出入りが多いことから、阿見町ラブを意識できるような情報発信がほしい。
- 団員の子どもたちが阿見町に期待することは
- ・周りの市町村にはバスケットの大会や練習試合ができる体育館があるのに、阿見町にはありません。冷暖房がありません。
- ・外でいつでも練習ができる野外コートがほしい。
- ・町にプールはないのですか。
- ・学校に行くのに道が狭いところが多いです。
- ・市になったら、いいことがありますか。
- ・本郷小はとても古いです。キレイになりますか。

編集後記

社会情勢や長引くコロナ禍での物価高騰などにより、町民生活は大きな影響を受けていますが、このような中、いかにスピード感をもって対応していくか。議会としては行政と緊張感を保ちながら、将来を見据え、社会の変化を受け止めながら、今後も町民の安全安心な生活のために、全力で取り組んでまいります。

議会モニター制度を導入して2年目となりますが、当委員会では、こうした議会の情報を分かりやすく伝えるため、さらに掲載情報の検討や分かりやすい紙面構成に努めてまいります。今後も開かれた議会を目指して取り組んでまいります。

難波千香子

次回定例会

12月5日(火)

本会議、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、全員協議会は傍聴できます。

本会議は役場1階ロビーのテレビでもご覧いただけます。

広聴広報 特別委員会

【委員長】

難波 千香子

【副委員長】

栗田 敏 昌

【委員】

紙井 和 美
川 畑 秀 慈
樋口 達 哉
高 野 好 央